

セ ボ ネ

タガヤ
ランティア
ネットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2018.11 No.175

今月のトピック

特集●

落ち葉の季節に「みどり」を考える

まちの市民力! ● コミュニティカフェななつのこ
キラリ世田谷人 ● オクノアキさん



イラストレーション●屋宜たみお
イラスト系専門学生
友人とフリーホラーゲーム『PuPpe』製作中
Twitter: <https://twitter.com/GDW826>

●わたしの世田谷

生まれも育ちも世田谷ですが、他の地域に行くたびに地元の良さを感じます。就職してこの地を離れても、自分の力で世田谷にカムバックできるようにこれからバリバリ稼ぐ予定です。

●特集

落ち葉の季節に「みどり」を考える

秋も深まると、落ち葉の季節。落ち葉ひろい、落ち葉焚きなどと聞くと何か郷愁をそそられます。

世田谷でも毎年 11 月から 12 月にかけて「世田谷落ち葉ひろいリレー」が開催され、さまざまな区内の NPO や市民グループが参加します。

落ち葉のもとになるのは落葉樹、そう、みどり。この機会に世田谷での「みどりの恵み」について、考えてみましょう。



落ち葉ひろいリレー 2017 年パンフレットよりー
(イラスト/ヨコヤマメグミさん)

世田谷のみどり率を 33% に

「世田谷みどり 33%」って聞いたことがありますか。世田谷区が区制 100 周年を迎える 2032 年までに、区内の「みどり率」を 33% に上げようという世田谷区の緑化目標のことです。

33% は、1970 年台の初め頃のみどり率。それ以降は農地の宅地化が進み、相続の発生とともに宅地が細分化されたりして、現在は 25% 台です。ようやく下げ止まりはしたものの、2022 年に都市部の生産緑地が宅地として大量に放出されるリスク（「生産緑地の 2022 年問題」）は都市農業の存続にとつても、みどりの保全にとつても、深刻な課題です。

これを回避するために、都市農地の貸借を円滑化する法律が今年 9 月に施行されるなど、ようやくさまざまな法整備がされました。しかし、保全しているだけでは「みどり率」は上がりません。世田谷

で 33% を達成するためには、あと砧公園 12 個分（455 ha）のみどりが必要です。

そんな話を聞かせてくださったのは、「世田谷みどり 33 協働会議」^{（おつぽうどうぎ）}の大坪義明さん。協働会議は「世田谷みどり 33」に共鳴する個人、団体の集まりで、世田谷区のみどり政策課とも連携をとりながら、世田谷のみどりを守り、創り出す活動をしています。

大坪さんが主に携わるのは「コミュニティ・ガーデン活動」。お話をうかがった「コミュニティカフェ」なつこの「こ」がある、コーシャハイム千歳烏山は、重要な活動拠点です。築 50 年以上経った団地が数年前に再開発された際、一部は多世代交流型の集合住宅として生まれ変わりました。「ななつのこ」がある 12 号棟は、ほかに保育園、小児科医院、薬局、クリニックなどの施設棟になっています。大坪さんのお仕事は、12 号棟を含む 4 棟の植栽管理。かたわら近隣住民

やテナントの協力を得て、コミュニティ・ガーデン活動を行っています。

住民による

コミュニティ・ガーデン活動

「世田谷みどり33協働会議」は、発足当初、「世田谷みどり33応援団」という名称でした。しかし大坪さんをはじめ何人かのメンバーは、応援するだけでいいのか、という違和感を感じるようになりました。そこで、たまたま出会った言葉が『観客からプレイヤーへ』。



花壇の草花の植え付け

「観客席に陣取る応援団ではなく、我々もまたフィールドに立つプレイヤーだ。メンバーの自覚を促すためにも、この際、名前を改めよう」と大坪さんは気づきました。こうして、協働事業のパートナーであるみどり政策課とも相談の上、昨年10月、『協働会議』に名称を変更したのです。

主宰団体であるNPO法人「世田谷グリーンソサエティ」の「コミュニティ・ガーデン活動」は、どういった活動なのでしょう。

「コーシャハイム千歳烏山での取り組みは、4年間でずいぶん広がりました。一般の公園では締め出されることの多いバラや果樹をたくさん取り入れた広場や、ツツジやアペリアの植えつぶしだった街路樹の根締め部分を、いろいろなものを植える混植花壇に変えたり、菜園にはハーブも。昨年から千歳台のサービスタワー高層住宅で、同様の取り組みを始めました」と話します。続けて、「協働会議

では、世田谷まちづくりファンドの助成金を活用して、3年間で20箇所以上のコミュニティ・ガーデンを組織化することを目標に、新規開園をサポートする活動を開始しました。初年度の今年は、4箇所が新たに開園します」。

なぜコミュニティ・ガーデンが必要なのでしょう？

「コミュニティ・ガーデン活動は、公と私の間、『共』の空間です。地域の助けあい『共助』は、大規模自然災害の発生時だけでなく、人口が減少して働き手が不足したり、税収が減るであろうこれからの日本で、鍵になる考え方です。地域の課題を解決するには、行政ばかりに頼るのではなく、自分ひとりで抱え込むのではなく、有志で力を合わせて取り組む。コミュニティ・ガーデン活動は、その恰好の練習場所だと思えます。朝の出勤時間にここを通る人たちも、みどりで癒やされるでしょう」

グリーンインフラという考え方

現在90万人が暮らす世田谷区は、10年後には100万人を突破することが予測されています。住む場所がさらに必要になり、住宅開発が進みます。大坪さんのお話は、地球規模にまで広がります。

「都市化はヒートアイランド現象を助長します。その上もっと大きな問題は地球温暖化です。しかし抜本的な解決は難しい。残念ながら人類にできるのは、CO2の排出量を削減し、温暖化のペースを『緩和』すること。そして今年のような極端な気候や豪雨による河川の氾濫など、これから先も続くであろう地球温暖化の現実に対応』すること以外、対策はありません」

緩和と適応。両方に有効なのが自然の持つ力を利用した「グリーンインフラ」という考え方です。「グリーン（みどり・自然）」と「インフラストラクチャ（社会基盤）」

を組み合わせた造語です。

「従来のコンクリートやアスファルトに代表される、いわゆる『グリーンインフラ』の弱点をカバーする力があるということで、『グリーンインフラ』は世界的に注目されています。世田谷区では、これから先10年間の世田谷のみどり政策の指針となる『みどりの基本計画』と、土木計画課による豪雨対策行動計画（4カ年計画）にも、今年初めて『グリーンインフラ』の名称が明記されました。下水道の処理能力を超えた雨水が流入しないように、道路を地下浸透型の舗装にすることや、天然のエアコン機



お話をうかがった大坪さん

能を持つ樹木の力で街路樹を充実させ、涼しい日陰をつくることなど、これらはみなグリーンインフラの考え方です」と大坪さんはお話されます。

みどりの恵みに感謝をこめて

一方では「落ち葉が邪魔だから木を切ってくれ」と言われ、他方では、切れば「なぜ切ったのか」と責められるのが行政。「行政の苦労は痛いほどわかる」と、大坪さん。

「みどり政策課が提案する区民参加型の『みどりの恵みに感謝する落ち葉ひろい』などのイベントには、『世田谷みどり33協働会議』が企画・運営に応じ、実施しています。落ち葉ひろいは、10年以上前から、成城などで行われてきましたが、行政提案に「落ち葉ひろい」が明記された昨年から大々的な取組みが始まりました。重要な市民活動の例として「みどりの基

本計画」にも写真入りで紹介されています。今年は20箇所・延べ50回、11月から12月初めにかけて行います」

たいてい2〜3時間の作業ですが、今年初めて実施される等々力4丁目の樹林は1日がかりになりそうな規模。「当代の老婦人がボランティアとともに守っている見事な屋敷林で、多くの人にそのすばらしさを体感していただきたいと思っています」と語る大坪さんは、毎週末落ち葉ひろいの予定でギッシリ埋まっています。

さて、落ち葉の行方は？「等々力不動尊や世田谷観音などでは落ち葉焚き。そこで焼き芋だつてできます。落ち葉溜めに集めて堆肥にするところもたくさんあります」。落ち葉をひろい、焚き火をして焼き芋を食べられたら、子どもたちだって喜んでやるでしょう。

「落ち葉ひろいは、まずは楽しい。そしてみどりの恵みに感謝する気



等々力不動尊での落ち葉焚き

持ちが育まれます。もうひとつ、みどりの大切さに気づきつつかになってくれば、と思います。木は邪魔だから切つてほしい、と誰も言わなくなつてほしいのです。昨年は、ボクシング世界チャンピオンの選手が、息子さんとともに参加し、熱心に落ち葉をひろう姿が実にカッコよかった。散策途中の人たちが大勢参加し、焼き芋をほおばる姿はいいものだと思いました」と頬をゆるめます。

協働会議では大坪さんが中心になって、みどりの小冊子を作成中です。世田谷をみどりあふれるま

世田谷落ち葉ひろいレー2018

11月〜12月まで区内20カ所で実施。

*原則として雨天中止。

*※印以外は直接現地へ

- 11月10日(土)
10:00 北烏山・妙寿寺、成城四丁目緑地
- 11月11日(日)
10:00 成城・成城3丁目産の林
13:30 下馬・世田谷観音
- 11月17日(土)
10:00 南烏山・コーシャハイム千歳烏山
14:00 大原・大原一丁目柳澤の杜
15:00 成城・銀杏並木(※要申込)
- 11月18日(日)
9:00 世田谷・区本庁舎(※要申込)
10:00 等々力・玉川神社
13:30 等々力・等々力不動尊

ちにするために、私たちがいま何を知るべきか、何ができるのか。冊子はそんなことを考えるきっかけになることでしょう。落ち葉の季節に、私たちの生活だけでなく地球の未来を見据えた「みどり」に思いを馳せてみたいと思います。

さあ、11月はみどりの恵みに感謝して、ご近所の落ち葉ひろいイベントに出かけてみませんか？
(取材／編集委員 星野弥生)



誰でもちょこっと寄れる場所



まちの 市民力!!

取材・事務局

●
街の中で地域やそこで暮らす
人たちと一緒に活動している
団体を紹介します



ウッドデッキに面したつくりが
明るく開放的で、まちの縁側のよ
うな「ななつのこ」。毎日さまざ
まなイベントが開かれ、赤ちゃん
からシニアまで幅広い世代が出入
りしています。取材時は歌声喫茶
の日。ギターやフルートの生演奏
とともに、ご近所さんがフォーク
ソングなど懐かしの歌を楽しんで
いました。代表の鎌田菜穂子さん
にお話をうかがいました。

鎌田さんは長年、多摩地域で再
開発にともなうコミュニティ再生
の支援事業を仕事とし、新旧住民
の交流などにかかわってきました。
コーシャハイム千歳鳥山でも
建て替え時に多世代交流のための
スペースが設置されることにな
り、その事業を受けたのが当時鎌
田さんが勤めていた会社でした。
現在はNPO法人ツナグバツクリ
が運営を担っています。

としごとを楽しんだり、「おは
なし会」「0歳からの音楽会」「実
家のお悩み解決セミナー」など多
種多様な催しのほか、会員登録す
ればスペースをレンタルすること
ができ、リトミックやピラティス
など個人のスキルやアイデアを活
かした場づくりを応援していま
す。カフェや図書もあり、ゆつた
り過ごすこともできます。

「子育て世代のママたちが集まる
ことで近所に知り合いができ、安
心して子育てができると地域への
愛着がわくと思います。この地を
離れても、ふるさとのように思い
だしたり、自分がしてもらってう
れしかったことを次の世代にして
あげようという循環が生まれたら
いいなと思います」

鎌田さん自身、小学生の頃この
地域に住んでいて、学生時代を過
ごしたいわばホームタウン。いろ
いろな地域の間づくりにアドバイ
ザーとしてかわってききました
が、「ここでやるなら自分で運営
していききたいなと思った」と話し
ます。

ギャラリーの白い壁は地域の方
たちの月替わりの展示でさまざま
に色や形を変え、スペースも時間
によってそれぞれの色に染まりま
す。これからの展望を尋ねると、
「スタッフは無色透明でいて、私
たちの役割は日々みんなの声を聞
いて形にしていくなことです」と鎌
田さん。歌声喫茶を終えて静寂を
取り戻したフロアで、次はどんな
色に染まっていくんだろうという
期待が高まりました。

小児がんや事故などで髪の毛を失った子どものために、寄付された髪でウィッグ（かつら）をつくり、無償で提供する活動を「ヘアドネーション（髪の寄付）」といいます。9月号の表紙イラストを描いてくださったオクノさん、実は腰まで伸ばした髪を「バツサリ」切って寄付したひとりです。

「2年くらい前にヘアドネーションした友達がいって、染めていても寄付できると聞いて、それなら私もできそうと思ったんです」もともとロングヘアでしたが、それからヘアドネーションを意識して伸ばし始めました。

寄付する条件は「31センチ以



写真/ご本人より提供

1センチでも長く、髪を寄付 オクノアキさん

や
が
せ
た
人
キラリ

世田谷を中心に活躍する
キラリと光る素敵なたを
ご紹介し
取材●事務局

上」。たいていの人は、寄付したあとはセミロングやショートヘアに整えますが、「ウィッグをつくるためには1センチでも長いほうがいいと聞いて、中途半端に残すより思い切って「剃ってしまえ！」と思ったんです」と潔いこと。オクノさんの心にはがんを患い、抗がん剤治療をしている友人の存在もありました。ヘアドネーションに協力している美容室でカットしてもらい、美容師さんにも直前まで「本当にいいんですか？」と何度も聞かれたそう。

髪が伸びるまでのごく親しい友人にしか明かさず、ウィッグをつけて帽子をかぶって生活しまし



5ヶ月たった現在の
オクノさん
(写真/近藤 浩紀)

た。「絵描きだから帽子をかぶっていても違和感ないでしょ？」しかし、何も知らない知人に何気なく「なんか、カッラみたいだね」と指摘されたことがありました。

オクノさんはがんを患っている友人のことを思い、「世の中には病気で髪が抜けてウィッグをつけている人がいます。そのことを知られたくない人やふれられたくない人がいるんだってことを、もつとわかってほしい」といいます。

二人に一人ががんになると言われている時代。髪を寄付するという文化や、髪に悩みを抱えている人がいるんだという理解が広まり、ウィッグをおしゃれのひとつとして多様性を受け入れる社会に近づくことを願いたいものです。

■ヘアドネーションについて詳しくは
NPO 法人 JHD & C (通称ジャードック) <https://www.jhdac.org/>
をご覧ください。

*沿線別にイベントやボランティア
情報を入れていきます。
詳細は P10 ~ 15 をご覧ください。

●小田急線沿線

- ☆小学生の学習支援ボランティア募集 詳細 P10
- ☆日本語ボランティア募集 詳細 P10
- ☆高校登校時の付き添いボランティア募集 詳細 P10
- ☆撮影のための外出のサポートをしてくださる方 詳細 P12
- ☆調理ボランティア募集 詳細 P12
- ☆梅丘ビューローバザーボランティア募集 詳細 P13

第4回ごきんじょう市

11/10 (土) 12時~17時
会場：三軒茶屋ふれあい広場
田谷地域障害者相談支援センター P14

「みどり企画」収穫祭

11/18 (日) 11時~
会場：ボランタリーファーム&ガーデン
世田谷ボランティア協会をささえる会 P14

干し柿づくり教室

11/11 (日) 10時~15時
会場：世田谷ボランティアセンター
世田谷ボランティア協会をささえる会 P14

学習会「さまざまな学びの現場」

11/18 (日) 14時~17時
会場：世田谷ボランティアセンター
世田谷こどもいのちのネットワーク P13

ヒューマンライブラリー入門講座

11/24 (土) 13時~15時
会場：世田谷ボランティアセンター
東京ヒューマンライブラリー協会 P15



OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

福音寮まつり

11/18 (日) 11時～15時
社会福祉法人福音寮

●京王線沿線

☆男子中学生の体力づくりのサポーター募集 詳細 P10

災害ボランティアマッチング コーディネーター養成講座

- ① 11/10 (土) 日本女子体育大学
 - ② 11/24 (土) 日大商学部
- いずれも 13 時半～16 時半
せたがや災害ボランティアセンター P15

●東急線沿線

- ☆「いっしょに食べよ。」ボランティア募集 詳細 P11
- ☆わんぱくまつりボランティア募集 詳細 P11
- ☆工作・スログラミング・将棋などを楽しんでくれる方 詳細 P11
- ☆小6の女の子が話し相手を探しています 詳細 P11
- ☆情報誌「セボネ」発送作業ボランティア募集 詳細 P11
- ☆リサイクル市 バザーボランティア募集 詳細 P12
- ☆きぬたまあそび村のスレーワーカー募集 詳細 P12

せたがや福祉区民学会 第10回大会

11/17 (土) 12時～17時半
会場：日本体育大学
世田谷区福祉人材育成・研修センター

- 京 京王線沿線
- 小 小田急線沿線
- 世 世田谷線沿線
- 東 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。

他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいです。後に続く情報をマップにおとしたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。

★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安には非ご活用ください。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

ボランティア求む

小京

小学生の学習支援ボランティア募集

世田谷区立希望丘小学校の低学年児童の学習支援をお手伝い下さる方を募集します。授業の無い土曜日午前中（年間で計25回）に、国語と算数の補習をしています。1〜3年生の各15人前後が対象です。元学校教員や塾講師、家庭教師などの経験者を希望します。詳しくはお問い合わせください。

●日時／授業の無い土曜日、午前中

●場所／区立希望丘小学校の教室

小

日本語ボランティア募集

日本で暮らす外国人のために、日本語学習のお手伝いをするボランティアを募集しています。

多文化交流に興味のある方、人とかかわるのが好きな方、地域の為に何か始めてみたい方など、一緒に活動しませんか？ お問合せはメールでお願いいたします。

●日時／毎週金曜日19時〜20時半

●場所／千歳台地区会館

●交通／千歳船橋駅または八幡山駅からバス

●募集人数／3人から

●条件／なるべく開催日に多く来られる方。元学校教員や塾講師など経験者希望。

●問合せ／希望丘小学校新寺小屋担当 和久井

TEL 3789・3751

(FAX兼用、留守電録音可)

wakubnao@gmail.com

●交通／千歳船橋駅から成城学園前駅行きバス「廻沢」下車徒歩3分

●問合せ／JCCA千歳船橋金曜夜教室 担当 若林

jica_chitofuna-nihongo@yahoo.co.jp

https://jica-chitosefunabashi.jimdo.com/

小

高校登校時の付き添いボランティア募集

高校に電車通学する高校1年生の女の子が、自宅最寄り駅の千歳船橋駅から南新宿駅まで一緒に電車に乗って付き添ってくださる方を探しています。

不安を感じたり緊張して電車で気持ち悪くなることがあります。8時半に千歳船橋駅で待ち合わせして9時過ぎに南新宿駅が学校（駅から徒歩約2分）で別れて終了です。体調が悪くなった時は途中下車して一緒に休んだり学校に連絡をお願いします。一緒にいてくだ

京

男子中学生の体力づくりのサポーター求む

区立千歳中学校に通うハンディキャップのある男子生徒が運動のサポートを求めています。放課後または休日、近隣の公園で鉄棒や縄跳び、プールで泳ぐ練習などを一緒にしてくれる男性を探しています（部活動の付き添いの可能性もあります）。

男子生徒は明るく、一生懸命な性格です。コミュニケーションを取りながら、頑張る気持ちを後押

さるだけで安心です。ご協力いただける方、ご連絡をお待ちしています。

●日時／月・水・金曜日8時半〜9時10分頃（週1日でもお願いします）

●場所／千歳船橋駅から南新宿駅

●条件／女性希望。交通費実費は依頼者負担

●問合せ／代田ボランティアビュー

TEL 3419・4545

daitabora@otagaisama.or.jp

ししてください。年齢不問。明るくて子どもの好きな男性、お待ちしています。

●日時／週1回程度。1〜2時間。

●場所／千歳中学校近辺（千歳台6・15・1）

●条件／交通費支給（上限有り）

●問合せ／梅丘ボランティアビュー

TEL 3420・2620

umebora@otagaisama.or.jp

東

「いつしよに食べよ。」夕食会 調理ボランティア募集

「タごはんはいつもひとり…」そんな声から生まれた夕食会。ご近所にサングラ履きでベタベタと、タごはんを食べに来られるような「場」にできれば作り出した。だから食べにくる人もお手伝いしてくれる人も、みんなが主役。どんな場にしていくかは集まった皆さんと一緒に考えていきます。そんな夕食会のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。料理ができなくても大丈夫。テーブルの用意、料理を運ぶ、

東

わんぱくまつりボランティア募集

「わんぱくクラブ育成会」は、障がいのある幼児・子どもの学童保育・成人のグループ活動などを行っています。今年も恒例の「わんぱくまつり」を開催します。利用者と父母とスタッフが主体となっており、手作りでおもつりを運営していますので、ボランティアさんのお力をぜひお借りしたいと思っています。とても楽しいおもつりですので、ぜひ一緒に盛り上げてください！

来てくれた方のお話など、お手伝いいただいたことはたくさんあります。

●日時／11月16日（金）16時～20時くらいまで。毎月1回開催

●場所／ケアセンターWIT（下馬3・22・13）

●交通／駒澤大学駅、三軒茶屋駅

●参加費／500円（食事代）

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 今関

TEL 5712・5101

imazeki@otagaisama.or.jp

●内容／ステージ・模擬店・子どもコーナーなど

●日時／11月25日（日）11時～16時

●場所／三軒茶屋ふれあい広場

●交通／三軒茶屋駅徒歩2分

●問合せ／特定非営利活動法人わんぱくクラブ育成会

担当 松香・岩橋

TEL 6450・8229

東

東工作、プログラミング、将棋などを楽しくしてくれる方募集

玉川地域に住む小学校中学年の男の子が、一緒に工作またはパソコンでのプログラミング、将棋などを一緒に楽しんでくれる方を探しています。

男の子は、理科が好きで、優しく穏やかな性格です。自宅や児童館などで2時間程度、一緒に遊んでください。

●日時／月々金曜日。月2回から。

●日時／月々金曜日。月2回から。

東

東 小学6年生の女の子が話し相手を探しています

二子玉川近辺に住む小学校6年生が、お話し相手や、ボードゲームなどで一緒に遊んでくれる方を探しています。読書とテニス、水泳が好きなシャイな女の子です。一緒にゆったりとした時間を過ごしてくれる若い女性をお待ちしています。

●日時／週1回くらい。時間は応相談。

●場所／自宅または二子玉川周辺

●条件／25才くらいまでの女性。交通費支給。

●問合せ／玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528

東

東 情報誌「セボネ」発送作業ボランティア募集

情報誌「セボネ」の発送作業を月1回手伝ってくださる方を募集しています。単発でも参加できます。

●日時／11月28日（水）、12月26日（水）、1月30日（水）10時～12時

時間は応相談。

●場所／自宅（最寄り駅は二子玉川駅）

●条件／交通費支給。年齢・性別不問。子どもが好きな方、お待ちしています。

●問合せ／玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528

tanaborae@otagaisama.or.jp

●場所／世田谷ボランティアセンター

●交通／三軒茶屋駅徒歩12分

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎

TEL 5712・5101

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。12月号掲載は11月10日（土）に締め切ります。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

撮影のための外出のサポートをしてくださる方

70歳のカメラマンの男性が、植物園や公園での撮影に同行し、サポートしてくださる方を探しています。10数年前に脳出血を患い、後遺症で身体に不自由があります。

歩くのはゆっくりとご自身で歩けますが、杖を使っているため、カメラや三脚など資機材を運んだりするのが難しく、サポートを必要としています。資機材を運んだり調整したり、車いすを使うときのサポートをしてくださる方を探しています。歩行や食事、トイレ

東 リサイクル市 バザーボランティア募集

世田谷ボランティア協会では、地域の皆様からご提供いただいた品物を、年に4回、リサイクル市（バザー）で販売し、その売上金をボランティア活動を推進するためのさまざまなプログラムの運営費用に充てさせていただきます。次回のバザーにむけて、当日の販売や前日の準備を手伝ってくださる方を募集しています。ぜひご協力をお願いします。

- 日時／①当日の販売、片づけ
- 日時／平日の日中に
- 場所／近郊の公園や植物園など
- 条件／謝礼あり
- 問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木
- TEL 5712・5101
- suzuki@otagaisana.or.jp
- 11月22日（木）10時～16時、
- ②前日準備11月21日（水）10時～15時くらいまで
- ※バザーは10時半～14時開催
- ※提供品持ち込みは11月11日（日）までお願いいたします。
- 場所／世田谷ボランティアセンター
- 交通／三軒茶屋駅徒歩12分
- 問合せ／世田谷ボランティアセンター
- TEL 5712・5101

小 調理ボランティア募集

通所型高齢者施設の昼食と、夕配のお弁当と一緒に作ってくださる方を募集しております。調理、配膳、洗い物などの、厨房作業です。料理が好きな方、覚えたい方、学生さん、男性の方、主婦の方も募集しております。月1回でも構いません。ご興味ある方、一度ご連絡ください。

有償スタッフ募集

東 きぬたまあそび村のプレーワーカー募集

きぬたまあそび村は、多摩川の自然をテーマにした冒険遊び場です。二子玉川から少し上流の多摩川河川敷原っぱをフィールドに、子どもたちの自由な発想で自由に遊び、火や工具や川など子どもたちだけではできない体験をおともと一緒に楽しむ地域の外遊び拠点です。

- 日時／月・土曜日（祝日はお休みです）9時～14時半
- 場所／デイホーム桜丘
- 交通／千歳船橋駅
- 条件／立ち仕事に苦痛を感じない方
- 問合せ／デイホーム桜丘 担当 木村
- TEL 5451・5502
- きぬたまあそび村は、多摩川の自然をテーマにした冒険遊び場です。
- 二子玉川から少し上流の多摩川河川敷原っぱをフィールドに、子どもたちの自由な発想で自由に遊び、火や工具や川など子どもたちだけではできない体験をおともと一緒に楽しむ地域の外遊び拠点です。
- 子どもたちの「やってみたい」に寄り添い、引出し、遊びを見守るのがプレーワーカーの主な仕事です。
- 日時／月・水・金・土曜、その他イベント日
- 場所／多摩川河川敷二子緑地、多摩川や野川などの河川ほか
- 交通／二子玉川駅徒歩15分
- 募集人数／1名
- 条件／日給9000円、交通費実費支給、労災、雇用保険あり
- 問合せ／NPO法人 姑・多摩川あそび村 担当 上原
- TEL 6447・9931
- info@kinutama.com
- https://www.kinutama.com/

講座・その他・募集

小 梅丘ビュロー・バザー＆ボランティア募集

恒例の梅丘ビュロー・バザーを開催します。収益は地域のボランティア活動推進などに役立たせていただきます。バザー提供品およびバザーボランティア募集中です。お買い物

●バザー日時／11月16日（金）、17日（土）両日とも11時～14時（入場は13時45分まで）

＊ ①バザー品提供のお願い

●提供品の受付／11月10日（土）まで（日曜・祝日除く）10時～16時にお持込みください。

＊衣類（新品または新品同様のもの）、アクセサリ、靴、バッグ、雑貨、食器、贈答品など。

東 着物を集めています

せたがやチャイルドラインの活動資金をつくるバザーのために、着物・羽織・帯・和装小物などを集めています。状態が良ければ新品でなくてもかまいません。持ち込みいただくか、宅急便でお送りください。（送料はご負担願います）

②ボランティア募集

提供された品物の値段付けなどの準備や、当日の販売をお手伝いして下さる方を募集しています。バザーボランティアは地域のなかで気軽にできるボランティアです。詳しくはお問合せください。

●ボランティア日時／①事前準備10月19日（金）～11月15日（木）13時～16時

②バザー当日11月16日（金）、17日（土）10時半～16時

●交通／梅ヶ丘駅徒歩8分

●問合せ／梅丘ボランティアビューロー

TEL 34200・25200
uneborae@otagaisama.or.jp

●日時／12月10日頃まで（月曜・祝日を除く）

●送付先／世田谷区下馬2・20・14 世田谷ボランティア協会

●問合せ／せたがやチャイルドライン

TEL 5712・5101

東 学習会「さまざまな学びの現場@せたがや」

区内にはいくつもの「多様な学びと育ちの場」が、不登校の子どもたちや生きづらさを抱える若者たちに学びの機会を提供しています。「フリースクール僕んちや」「オインスベースbe」の現場を紹介しながら、子どもたちが生きやすい環境を地域でつくることを考えていきたいと思います。

●日時／11月18日（日）14時～17時
●場所／世田谷ボランティアセンター
●参加費／500円（資料代）
●交通／三軒茶屋駅徒歩12分
●問合せ／世田谷こどもいのちのネットワーク（フリースクール僕んち）
TEL 3327・7142

東 映画から考える社会課題

それぞれの地域にはひきこもり、外出困難、障害、認知症、孤独死、高齢化、保育など、さまざまな課題があります。それらの課題について映画を通じて考えてみましょうか？

＊上映作品『明日の記憶』

『解説』広告代理店で部長職の佐伯雅行は、50歳になり仕事もプライベートも充実していたが、原因不明の体調不良に襲われ、妻・枝実子に勧められて受診すると、自分が若年性アルツハイマーに冒されていることを知りがく然とす

る。徐々に記憶が失われていく厳しい現実にも焦りを感じながらも、枝実子に支えられて病氣と闘う決

意をするが…

●日時／11月18日（日）13時半開場 14時～上映開始。16時～意見交換会（自由参加）入場無料

●場所／なかまNPOセンター

●交通／上野毛駅徒歩8分

●申込み／メール、FAXでの申込みは、お名前・電話番号をご記入ください。

●共催／特定非営利活動法人まひろ、セタガヤ・コモンシネマ・プロジェクト

●問合せ／特定非営利活動法人まひろ事務局

TEL 6809・8387
（FAX兼用）

npo@mahiro.or.jp

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。12月号掲載は11月10日（土）に締め切ります。

講座・その他・募集

東 第4回 ごきんじよ市

「まんまるな」「ごきんじよ」

「ごきんじよ」とは、世田谷地

域で働いている人、暮らしている人、学んでいる人、ボランティアをしている人など、さまざまな活動をしている人の集まり。「ごきんじよ市」はそんな皆さんが「活躍している場」を知ってもらう場、ゆるりと集い、知りあえる場です。地域の「ごきんじよさん」を知るきっかけに、食べに、見に、参加しに、遊びにいらしてください。

東 NPO・市民活動相談

ボランティアグループや市民活動団体の立ち上げや、グループ・団体の運営に関する相談、NPO・法人の設立も含めたNPO・市民活動に関する基礎的な個別相談にも応じています。

すでに活動している方も、これから何か始めたい方も、個人、団

●日時／11月10日（土）12時～17時

●場所／三軒茶屋ふれあい広場

●交通／三軒茶屋駅徒歩1分

●内容／模擬店、ステージ、スタンラリー、福引き、はじめてのお店やさん体験（小学生まで、当日申込み）など

＊当日ボランティアも募集中！

●問合せ／世田谷地域障害者相談支援センター 担当 山内

TEL 6804・0405

体問わず相談可能です。まずは電話でお問合せください。（相談は無料、事前予約制）

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎

TEL 5712・5101

東

① 干し柿づくり教室
② 「みどり企画」収穫祭

① 干し柿づくり教室

今回で10回目となる「干し柿づくり教室」。そのままでは食べられない渋柿を乾燥させ、渋みを抜

きつつ保存食とした干し柿は、先人の知恵と自然の甘味が詰まった伝統的な日本のドライフルーツ。「柿を見るのとふるさとを思い出す」という方も、「干し柿を食べたことがない」という方も、今年の秋は干し柿づくりを体験してみませんか。柿の皮をむき、熱湯消毒し、縄に吊るすと1か月で干し柿の出来上がり。完成した干し柿は12月の大忘年会で販売し、ボランティア活動費の一部にします。今回は、柿の中でもブランド品のおいしい西条柿を使用します。

●日時／11月11日（日）10時～15時（午前・午後からの参加可）終了次第解散となります

●場所／世田谷ボランティアセンター

●参加費／会員600円、一般800円（干し柿1連（5個）のおみやげ付、手作りランチ付）

＊特別企画／前日11月10日（土）

17時～19時、柿を吊るす「縄な

い」を行います。昔やった事がある方、ぜひ手伝いをお願いします。初心者も大歓迎です。

② 「みどり企画」収穫祭

秋の花を愛でながら、ガーデンランチを楽しみませんか。植物には不思議な力があります。花を見るだけで気持ちが和みます。草木に囲まれるだけで元気になります。お近くの方、草花がお好きな方、どなたでも大歓迎です。お気軽にいらしてください。手作り料理を用意してお待ちしております。

●日時／11月18日（日）11時～

●場所／ボランティアファーム＆ガーデン（下馬1・40・21、サミット下馬店の隣。下馬郵便局の斜め前）

●参加費／300円（申込み不要）

●①②とも問合せ／「社福」世田谷ボランティア協会をささ

える会

TEL 5712・5101
sasaerukai@otagaisama.or.jp

京 災害ボランティア マッチングコーディネーター 養成講座

災害時に被災者と災害ボランティアのニーズをつなぎ、より良く支援活動が行われるように調整するスタッフを「災害ボランティアマッチングコーディネーター」といいます。その養成講座を開催いたします（講義と模擬訓練）。大勢の方の受講をお待ちしております。講座受講後、「マッチングコーディネーター」への登録もお願ひします（希望者のみ）。

●日時・会場／①11月10日（土）13時～16時半 日本女子体育大学、②11月24日（土）13時～16時半 日大商学部

京 福音寮まつり

「福音寮まつり」を開催します！バザーや模擬店、青空ひろばなど盛りだくさん。バザー物品の受付は11月11日（日）まで（平日10時～17時、土日祝日14時～16時）。雑貨、日用品、衣類中心でお願い致します。

「福音寮まつり」での売り上げは子ども達の為に使わせていただきます。皆様ぜひご来場ください。

※両日とも同じ内容です。

●参加費／無料（要申込）

●申込み／電話またはメール

●申し込みの場合、件名を「災害VMC講座申込み」として、希望日と氏名・住所・電話番号（あれば所属）をご記入ください。

●主催／世田谷ボランティア協会 世田谷区

●問合せ／せたがや災害ボランティアセンター

TEL 5712・5101

saiga@otagaisama.or.jp

●日時／11月18日（日）11時～15時

●場所／福音寮（上北沢3-1-19）

●交通／桜上水駅・上北沢駅

●問合せ／社会福祉法人福音寮 担当 高野・長田

TEL 3302・5600

http://www.fukuiyo.or.jp/

東 第10回 せたがや福祉区民学会

世田谷の福祉に関わる人たちが、さまざまな実践について議論し、学びあい、区民福祉の向上を目指して開催しています。どなたでもご参加ください。

＊大会テーマ「力を合せる／その人らしき生ぎられる社会（地域）をめざして」

＊基調講演「地域におけるスポーツ・レクリエーション活動を通じた交流促進について」障がいのあるなしに関わらない取り組み事例から」野村一路氏（日本体育大学スポーツマネジ

メント学部教授）

＊事例発表／世田谷区内で行っている福祉分野に関する研究、実践、調査など66組の発表

●日時／11月17日（土）12時～17時半（申込み不要、直接会場へ）

●場所／日本体育大学（世田谷区深沢7-1-1）

●参加費／500円（資料代）

●問合せ／世田谷区福祉人材育成・研修センター

TEL 5429・3100

https://www.setagaya-jinzai.jp/

東 ヒューマンライブラリー入門講座

ヒューマンライブラリー（HL）は、障がい者、LGBT、難病、難民、依存症など、偏見や誤解を受けやすい人が「本」になり、少人数の一般読者に親密に人生話を語る対話イベントです。詳しく知りたい方、開催してみたい方、「本」役をしてみたい方などを対象に、入門講座を開催します。

入門講座では、HLとは何か、開催事例の紹介、疑似体験、HLの効果、今後の開催について説明します。詳細はお問合せください。

●日時／11月24日（土）、12月9日（日）13時～15時

●場所／世田谷ボランティアセンター

●交通／三軒茶屋駅徒歩12分

●参加費／500円（資料代）

●申込み／メールで、氏名・所属・住所を明記してください。

●問合せ／東京ヒューマンライブラリー協会 担当 坪井

060・4751・6942
tsubo912@gmail.com

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った!」を話せるところ●

- 世田谷地域障害者相談支援センター 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

11月は地域ごとの防災訓練が行われ、「せたがや災害ボランティアセンター」も訓練に参加して、日頃からの関係を築いています。ごきんじょの輪を広げる「ごきんじょ市(詳細P14)」にも、ぜひお立ち寄りください。

◆ふらっと&withより

台風の影響で木々の葉がずいぶんと散ってしまいました。それでも懸命に風と雨に耐えた葉たちが間も無く紅葉に変わります。きっと、いつもより綺麗な色をつけることでしょう。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます!世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

◆チャイルドラインより

秋は子どもたちにとっていろいろな行事が続く季節です。不安になったりドキドキしたり迷ったり…。受け手はそんなきもちに寄り添って話を聴いています。

編集後記

- 「落ち葉ひろい」の話は、実は編集会議で1年くらい前からあためてきたテーマでした。幅広い世代が気軽に参加できて、達成感もあり、地域が必要とされている活動。気持ちのよい季節、お散歩がてら参加してみたいかかでしょうか?
- おいしいキノコ料理をいただいたり、立派な柿をいただいたり、秋の味覚を楽しんでいます。夕暮れが早くなってきました。交通事故が増える時期だそうなので、ご注意を。(み)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<http://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
横山 康博

